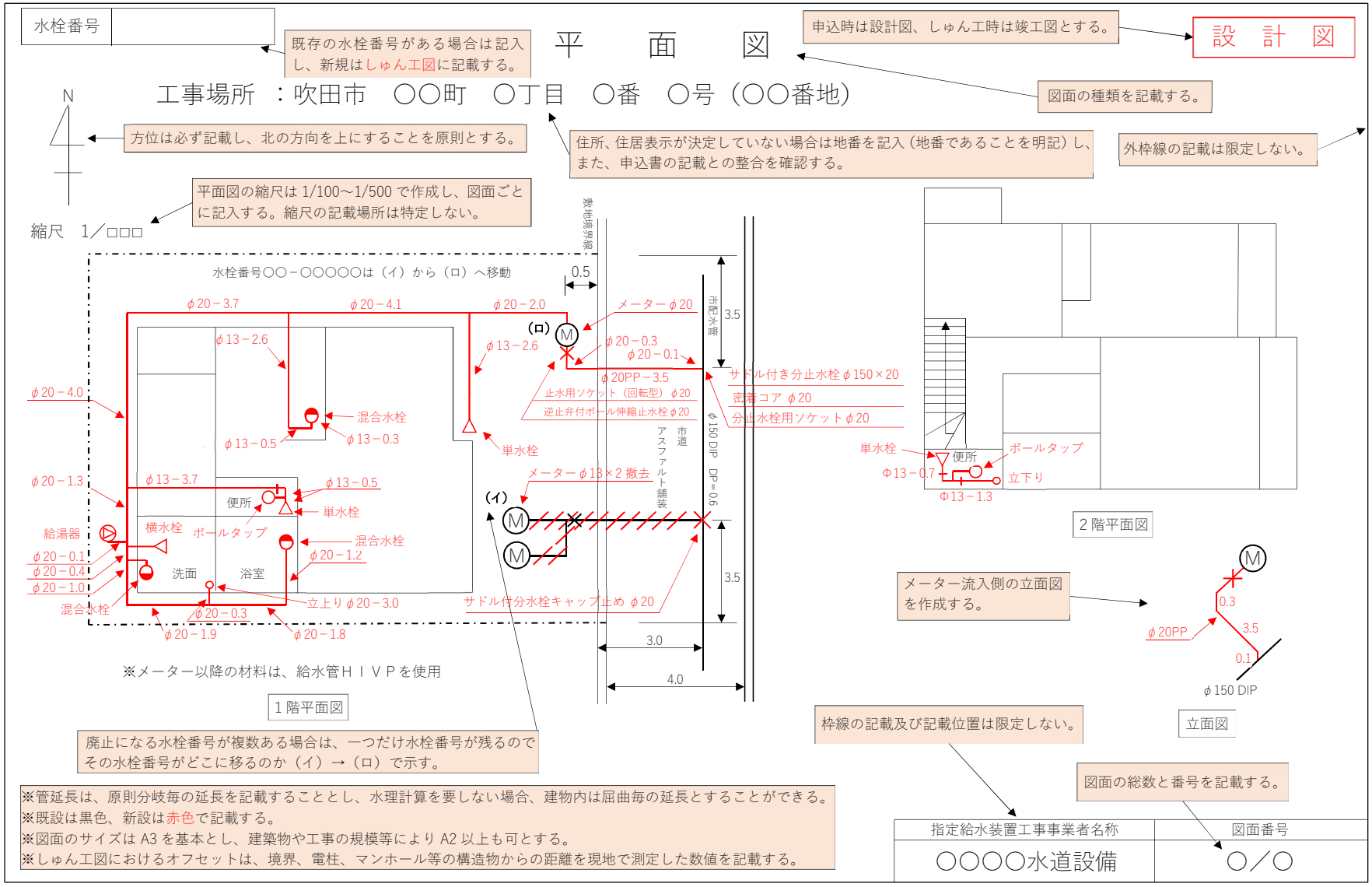
水栓番号
既存の水栓番号がある場合は記入し、新規はしゅん工図に記載する。
平　面　図
申込時は設計図、しゅん工時は竣工図とする。
設　計　図
図面の種類を記載する。
工事場所　：吹田市　○○町　○丁目　○番　○号（○○番地）
N
方位は必ず記載し、北の方向を上にすることを原則とする。
住所、住居表示が決定していない場合は地番を記入（地番であることを明記）し、また、申込書の記載との整合を確認する。
外枠線の記載は限定しない。
平面図の縮尺は 1/100～1/500 で作成し、図面ごとに記入する。縮尺の記載場所は特定しない。
縮尺　1／□□□
敷地境界線
水栓番号○○－○○○○○は（イ）から（ロ）へ移動
0.5
φ20－3.7
φ20－4.1
φ20－2.0
メーターφ20
市配水管
3.5
(ロ)
φ13－2.6
φ13－2.6
φ20－0.3
φ20－0.1
φ20PP－3.5
止水用ソケット（回転型）φ20
逆止弁付ボール伸縮止水栓φ20
サドル付き分止水栓φ150×20
密着コア φ20
分止水栓用ソケットφ20
φ150 DIP
DP＝0.6
φ20－4.0
混合水栓
φ13－0.3
φ13－0.5
単水栓
市道
アスファルト舗装
φ20－1.3
φ13－3.7
φ13－0.5
メーターφ13×2 撤去
便所
単水栓
(イ)
給湯器
横水栓
ボールタップ
混合水栓
φ20－0.1
φ20－0.4
φ20－1.0
洗面
浴室
φ20－1.2
3.5
混合水栓
立上りφ20－3.0
サドル付分水栓キャップ止め φ20
φ20－0.3
φ20－1.9
φ20－1.8
3.0
4.0
※メーター以降の材料は、給水管ＨＩＶＰを使用
1 階平面図
廃止になる水栓番号が複数ある場合は、一つだけ水栓番号が残るのでその水栓番号がどこに移るのか（イ）→（ロ）で示す。
単水栓
便所
ボールタップ
Φ13－0.7
立下り
Φ13－1.3
2 階平面図
メーター流入側の立面図を作成する。
0.3
3.5
0.1
φ20PP
φ150 DIP
立面図
枠線の記載及び記載位置は限定しない。
図面の総数と番号を記載する。
※管延長は、原則分岐毎の延長を記載することとし、水理計算を要しない場合、建物内は屈曲毎の延長とすることができる。
※既設は黒色、新設は赤色で記載する。
※図面のサイズは A3 を基本とし、建築物や工事の規模等により A2 以上も可とする。
※しゅん工図におけるオフセットは、境界、電柱、マンホール等の構造物からの距離を現地で測定した数値を記載する。
指定給水装置工事事業者名称
○○○○水道設備
図面番号
○／○